



皮膚病理の専門性と重要性

皮膚や皮下組織関連疾患の病理組織診断には専門的な知識が必要です。現に、アメリカやオーストラリア、ヨーロッパ諸国では、「皮膚病理専門医」という専門医認定制度がすでに確立されています。

それでは、なぜ日本には皮膚病理の専門医制度が存在しないのでしょうか。

必要ないからでしょうか？・・・そうではありません。「あるべきものがない」と私たちは考えています。

アメリカの皮膚病理専門医制度について少しお話ししましょう。皮膚病理専門医になるためには、皮膚科または病理の専門医になったあと、皮膚病理の専門研修を1年間受けます。1年の研修を終えると皮膚病理専門医試験の受験資格ができ、その試験に合格するとようやく「皮膚病理専門医」となれるのです。日本の皮膚科の専門医、病理の専門医などと同様に、専門的な知識が必要とされるのが皮膚病理の分野です。

それが、どうして日本では専門医制度が確立されていないのか、不思議ではありませんか？

医療に関わる人すべてが皮膚病理の専門性と重要性を認識し、一般の方々へも皮膚病理の認知度を広める必要があります。

NPO法人 皮膚病理発展推進機構では、
皮膚病理の発展に寄与するため、様々な活動を行っています

1. インターネット皮膚病理診断検討会の開催 第3回インターネット皮膚病理診断検討会の開催 (2009年12月開催予定)

回次	日時	会場	参加費	講師	内容	申込
第1回	10月10日(土) 10:00-12:00	札幌市東区南一条1丁目1番1号 札幌市立中央病院 皮膚科	無料	佐藤 隆夫	皮膚病理の現状と将来	受付済み
第2回	11月14日(土) 10:00-12:00	札幌市東区南一条1丁目1番1号 札幌市立中央病院 皮膚科	無料	佐藤 隆夫	皮膚病理の現状と将来	受付済み
第3回	12月12日(土) 10:00-12:00	札幌市東区南一条1丁目1番1号 札幌市立中央病院 皮膚科	無料	佐藤 隆夫	皮膚病理の現状と将来	受付済み
第4回	1月9日(土) 10:00-12:00	札幌市東区南一条1丁目1番1号 札幌市立中央病院 皮膚科	無料	佐藤 隆夫	皮膚病理の現状と将来	受付済み



第2回の様子。バーチャルスライドや臨床像が公開され、掲示板に様々な意見・質問が投稿されます。最終的なとりまとめを座長が行います。

2. 皮膚病理倶楽部の運営 国内外に約850名の会員が参加しています



簡単操作で、所見ポイントの解説を閲覧できる「本日の症例」は日替わりのコンテンツです。

豊富な症例がバーチャルスライドで紹介され、自己学習の場としては最適です。様々なコンテンツを会費無料で利用できます。

3. 書籍の出版 軟部腫瘍アトラスの出版援助

2009年2月 秀潤社刊行
最新のWHO分類や知見を反映させた皮膚軟部腫瘍アトラス。軟部腫瘍の診断が苦手な初心者から病理のエキスパートまで、必携のカラーアトラスです。



4. インターネット皮膚病理診断セルフアセスメントの開催 5. アジア皮膚病理研究グループ Asia Dermatopathology Study Groupの設立準備

6. 皮膚病理研修奨学金の支給 など

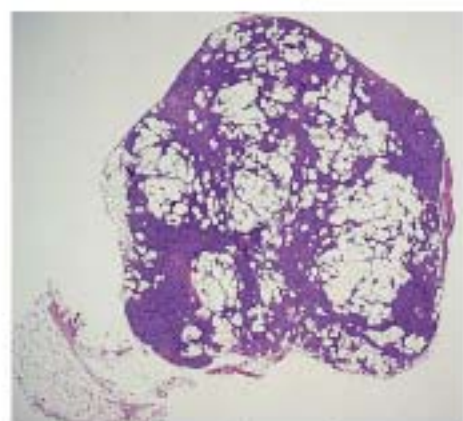
みなさまのご支援を宜しくお願いいたします

寄付金募集中

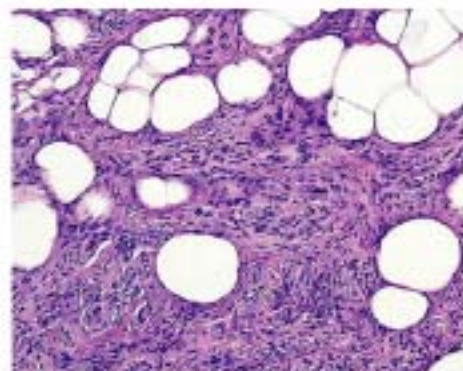
NPO法人 皮膚病理発展推進機構では、みなさまからの寄付金を募集しています。みなさまからお寄せいただいた寄付金は、皮膚病理研修を受けるための奨学金や、NPO法人 皮膚病理発展推進機構の運営に活用されます。ご協力いただいた方のお名前を冠して、基金を設立し、用途を指定していただくこともできます。みなさまからの暖かいご支援を心よりお願い申し上げます。

今月の症例

64才、男性 生検部位：右前腕 臨床診断：Lipoma s/o
病理組織診断：Spindle cell lipoma

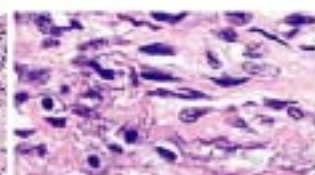
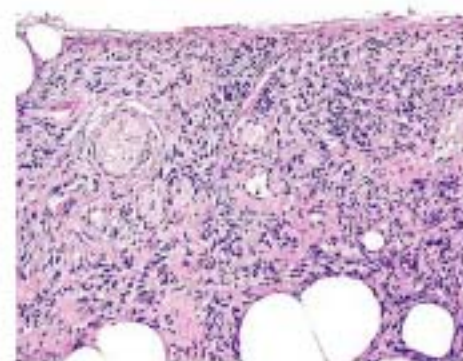


皮下脂肪組織に結節状の病変が形成されている。



病変は2つの要素で構成されている。

- 1) 成熟した脂肪細胞、
- 2) 脂肪細胞を取り囲むように存在する紡錘形核の細胞



紡錘形の核を有する細胞は両端に細胞質を有し(bipolar)、膠原線維の増加を伴う。核に異型はなく分裂像もない。

WHAT'S NEW



←2009.8.28 中野病理診断研究所 中野盛夫先生が表敬訪問にいらっしゃいました。懐かしい再会に話も弾みました。ぜひまたお越し下さい。

↓ 8月後半から9月生まれの方のお誕生日祝いをしました。
わずか2週間の間に4名のお誕生日です。乙女座が多いんですね♪



セミナー情報

皮膚病理講座

検索

お申込みはホームページからが便利です

さらに詳しく皮膚病理診断学を学びたい方にはこちら！

第2回 皮膚病理講座 診断編「皮膚病理診断への第一歩」(東京)

日時 2009年11月22日(日) 10時~17時 11月23日(月祝) 9時~16時

会場 日本医科大学 第3講堂(教育棟3階)

対象者 皮膚科または病理の専門医、皮膚科臨床医
皮膚疾患に関する基礎知識がある方

10月22日まで
参加費早割料金(28,800円)にて
申込受付中

- ・各種皮膚疾患の病理組織像を理解する。
- ・皮膚病理診断学の3要素、診断基準項目、診断のてがかり、そして鑑別診断を具体的に把握する。
- ・「絵あわせ診断法」のために必要な病理組織像を覚え、「パターン分類とアルゴリズム分析診断法」を理解する。

発行：札幌皮膚病理診断科

〒001-0018 札幌市北区北18条西3丁目2-21 TEL: 011-756-4810 FAX: 011-756-4842

e-mail: office@sapporo-dermpath.com website: http://www.sapporo-dermpath.com 編集担当：高野 敦子